

# 学 年 通 信 第二号

平成21年6月1日

明秀学園日立高等学校 第1学年

梅雨の候、皆様方にはいよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。  
明秀日立生(白梅)の諸君。「清く・明るく・凛々しく」の建学の精神に照らし合わせ、それに適うよう日々を過ごしていますか。

さて、学年通信第二号は去る5/21に行われた学年集会のおさらいです。  
自信ややる気を失わないただひとつの方法をより詳しく伝授します。この第二号も、よく目につくところに貼り付けておいて下さい。

『光陰矢の如し。少年老いやすく学成り難し』です。



## 自信ややる気を失わせないただひとつの方法

### —復習するは我にあり—

解らないことを解らないままに、できないことをできないままに、覚えられなかったことを覚えられないままにしておく、人はどうしても自信ややる気を失ってしまいます。努力の成果が現れない、学習に取り組めない、考査の結果が芳しくない、こうしたことも知らず知らずのうちにやる気や自信を減退させるものです。

この減退する自信ややる気を失わず、おまけに実力を養うという方法がただひとつだけ存在します。その方法を諸君にだけ伝授しましょう。

### —試験の後なら誰でも100点が取れる—

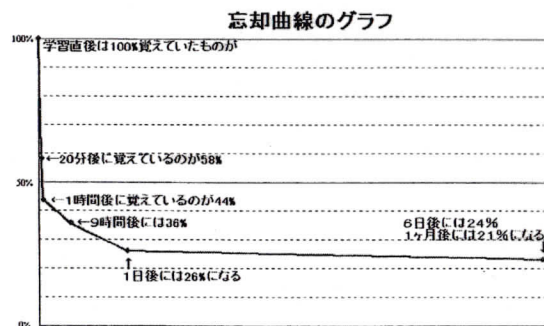
それは試験問題の復習です。考査試験を受ける前に学習した内容を100%修得することは大変難しいですが、試験の後なら誰にでもその問題を100点にすることができます。これが大きいのです。模擬試験(ありがたいことに解説が付いています)も後から100点にして下さい。自分でも驚くほど実力がついていきます。

考査や模試問題は重要なポイントが出题されていますから、自分が間違ったところ、覚え切れていなかったところ、できないままにしていたところを、重要なポイントとして認識した上で覚え直し、できるようにすることができます。この効果は絶大です。

### —失敗は成功のもと—

実は間違えることによって覚えやすくなるものなのです。失敗は成功のもと。間違ったことを訂正するという行為は、記憶に定着させやすい効果を持っています。だからといってわざわざ間違える必要はありませんが、復習を伴わない学習は非常に効率が悪いと言うことができます。

上図、エビングハウスの忘却曲線を見て下さい。これは記憶と忘却の時間的関係を測定するために、「子音・母音・子音」の意味のない3文字綴り(「YUK」「MEV」のようなもの)を暗記し、



一定時間経過後、どの程度思い出せるかを実験によって調べたものです。実際の学習内容に基づく記憶ではないものの、かなり我々の記憶と忘却に対する実感に近いものを見ることができるとは思いませんか。

復習をすると、この曲線のカーブは緩やかに、つまり短期的な記憶を長期的な記憶にする割合を高めます。ですから、復習をすればするほど、自信を深め、やる気を高め、実力を養っていくことができるのです。

“復習するは我にあり”中間考査の復習は終わりましたか?必ず100%にしておいて下さいね。

## 他人を慮(おもんば)かること

我々は皆、様々な事情を抱えて生きています。どうして自分だけが、こんな境遇なのかと考えていた過去と違い、高校生となった今、それは自分だけではないことがわかっています。

実は1人ではないのです。みんなそれぞれに自分の境遇に立ち向かっています。だからこそ励まし、励まされ、協力し合うことが重要なのです。あなたの方の集う学校はそうした場所です。

様々な事情を抱え、それに立ち向かっているみなさんに、次の一節を贈ります。

ただ、何ごとにもごまかしてはいけません。またごまかされてはなりません。不運にあっても、それをまともに見つめるようにしてください。何かうまくいかないことがあっても、恐れてはいけません。不幸な目にあっても、気を落としてはいけません。元気を出しなさい!不死身になるようにしなければいけません!

みなさんは、ボクサーのこぶをかりると、受け身になった場合にも、がんばらねばなりません。打撃を忍んで、こなしていく修業が必要です。そうでないと、世の中に出て、最初の一撃をほったに食らうと、グロッキーになります。世の中というものは、とほうもなく大きなグローブをはめていますよ、みなさん!それにたいする覚悟ができていないで、一発食らうと、小さい家バエがせきをただけで、もうばったりうつむきにのびてしまいます。

そこで、元気を出し、不死身になるんですね!わかりましたか。それをまず心得たものは、もう半分勝ったようなものです。そういう人は、あまんじて顔を打たれても、沈着さを失わず、あの二つのたいせつな性質、つまり勇気とかしこさをあらわすことができます。私がいまいうことを、よく頭にいれておきなさい。かしこさのともなわない勇気は、不法です。勇気のともなわないかしこさは、くだらんものです!世界史には、ばかな人々が勇ましかったり、かしこい人々が臆病だった時が、いくらかあります。それは正しいことではありませんでした。

勇気のある人々がかしこく、かしこい人々が勇気をもった時、はじめて人類の進歩は確かなものになりましょう。(『飛ぶ教室』エーリヒ・ケストナー 高橋健二訳 岩波書店)

## 6月の主な日程

- 6/1(月) 衣替え(衣替え移行期間終了は6/7(日)となります)・さわやかマナーアップ運動
- 3(水) 芸術鑑賞
- 4(木) 歯科検診
- 9(火) 全校集会
- 10(水) アサーション④
- 13(土) 英語検定一次
- 25(木)~30(火) 期末考査

※ 期末考査が迫っています。備えて下さい。